

YA本研究会だより

2017.7

Vol.2

…司書の悲鳴「次回のテーマ展示、だいじょうぶ？」…

6週間ぶりに集まったメンバーたち。んっ、もしかして、去年のメンバーよりおとなしい!?—という予感を抱えつつ、遅れて来る人を待つ間にまずは次回の展示テーマから決めることに…。が、予感的中!意見が出ない💧この状況を打破したのは、さすがの経験者たち。「年齢とか関係ないから、何でも言っていんだから」との先輩の声で、なんとかテーマが決まりました。メンバーから「次のテーマはひらがなで「わ」です。いろいろな意味を込めました」と言われた次回参加の司書のFさん。「これをどうしろと…」と悩んでしまいました。メンバーたちはやっと出たみんなの意見—カフェで一息、工作、ダンス、学園祭、月見、祭りect.—を尊重し決めた(という自負がある)ので納得顔。でも、さすがに範囲が広すぎでは!? さて、どんな本を集めればいいのやら…。



*「わ」…一致団結、なごみ、輪になって〇〇、などを含んでいます。あてはまる漢字は数々あれど、すべてをひっくりめます…とのメンバーの決意(?)の表れ。

…ビブリアバトルの行方は!?…

メンバーがそろったところで、メインイベントのビブリアバトルへと突入。順番決めてひと悶着あるのは「お・や・く・そ・く」。まずは経験者が見本を見せることで無事決着して、いよいよスタート。ナント、すばらしいメンバーの成長ぶり!先輩たちはビブリアバトルのルールどおり5分ぴったりで紹介していくではありませんか ✨ まずは「3分の壁」に挑んだ新メンバーたちも、ちゃ〜んとそこはクリアして見せ、今後が楽しみです♥ 司書のことは聞かぬが花ですよ。…次こそはとの決意だけ、お受け取りくださいませ。

さて、今回紹介された本は次の9冊です。

「か」「く」「し」「ご」「と」	「クトゥール(1)」	「怖い絵(3)」
「さかなクンの一魚一会」	「NO. 6」	「モルグ街の殺人事件」
「グリムの昔話(4)」	「ツナグ」	「ヘンな論文」

票が割れた中、チャンプ本に選ばれたのは…

「さかなクンの一魚一会 まいにち夢中な人生!」さかなクン/著・イラスト・題字
講談社 2016.7 ¥1,300 (289冊) 所蔵:本館

《内容》

今や大学で教鞭をとっているさかなクン。でも、ここにいたるまでにはいろいろな人や生き物、チャンスとの出会いがありました。「さかなクン」は一日にして成らず!おさかなが大好きな男の子が、大学の先生になるまでの、ワクワクと感動いっぱいの自叙伝。

《おすすめのポイント》

好きこそものの上手なれ!まさにこの言葉を地で行っているさかなクン。でもそうであるのには理由があります。夢を実現させた裏には、さかなクンの努力はもちろんのこと、周囲の人たちのあったかい愛情と理解がありました。夢を叶えたい子ども、それを応援したい大人、みんなに読んでもらいたい本です。